

単元名 につぼんのうた みんなのうた(2)

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けることができる。

(2) 旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつことができる。

(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主低的・協働的に学習に取り組もうとする。

標準的な展開例

03070104_001

【教材名】茶つみ（歌唱 共通教材）

(P. 12～P. 15)

【準備等】範唱CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 「茶つみ」（共）を歌い、手合わせをして楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 曲の気分を感じ取る。 ★ 手合わせをして楽しくうたおう <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の写真を見ながら範唱を聴き、曲の感じをつかむ。 ○ 歌詞を理解して歌詞唱する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞を音読し、言葉を確認する。 ・ 歌詞の表わす情景や気持ちを理解して歌詞唱する。 ○ 旋律の特徴に気付き、拍にのって歌詞唱する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 段ごとの旋律を比べ、気付いたことを交流する。 ・ 格段の最初の休符や、最後の休符を意識しながら、拍にのって歌う。 ○ 友達と手合わせしながら歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手合わせのやり方を確認する。 ・ 拍にのり、速度を一定に保って手合わせして歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶摘みについて知っていることがあれば交流させ、写真や挿画、教科書P15のコラムの内容について確認する。 ・ 写真や絵、資料を見ながら、難語句の意味を解説し、茶摘みの様子を想像させる。 <p>【評】歌詞や曲想を生かして表現する活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 曲にふさわしい速さをつかんで歌わせる。茶を摘んでかごに入れる動作を模倣させるとよい。 <p>【共通事項】拍</p> <p>【評】旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容を関わらせて歌う活動を通して「知識」を評価する。</p> <p>【評】旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2人組で手を打ちながら楽しく歌わせる。 <p>【評】互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う活動を通して「技能」を評価する。</p>

【 備 考 】